

リチウムイオン電池による火災にご注意ください！

箕面市内で、リチウムイオン電池が原因となる火災が発生しました。

リチウムイオン電池とは、電動自転車、電動工具、スマートフォン、ノートパソコンなどに使用されている充電式の電池で、バッテリーとして使用されています。リチウムイオン電池は高エネルギーであり、粗暴に扱ったり、強い衝撃を与えると発熱し、短絡（ショート）を起こすこともあるので危険です。

リチウムイオン電池を取り扱うときや、充電する際は十分注意するようにお願いします。

〈発火した電動自転車用リチウムイオン電池〉



火災が発生した例

- 1 電動自転車のバッテリーを充電していたところ、「シュー」という音がして

電動自転車のバッテリーが破裂し発火しました。

- 2 電動工具のメーカーが指定していないバッテリーをインターネットで購入し、充電したところ「パチパチ」という音がして発火しました。

火災予防対策

- 1 メーカーが指定した充電器やバッテリーを使用しましょう。
- 2 電池が膨張したり、異音や異臭がすれば使用しないようにしましょう。
- 3 バッテリーが最後まで充電できない、使用時間が短くなる、熱くなるなど異常を感じた時は使用をやめ、メーカーや販売店に相談しましょう。
- 4 強い衝撃を与えないように使用しましょう。
- 5 取扱説明書をよく読んで正しく使用しましょう。
- 6 就寝中や外出中の充電は控えましょう。